

本市には、様々な企業が立地しています。市民の皆さんはどのような企業が立地し、そこでどのような製品が誕生し、またどのような人が働いているかご存じでしょうか。リレー形式で、市内の企業やものづくり・人づくりについて紹介しています。

市内企業のものづくり・人づくりを紹介！  
企業のちから

No20 The company in Shirakawa

日本アイキャン(株)白河工場  
Ican Company Ltd.

住所：双石上日影23-4  
事業内容：船舶・産業用設備の安全制御装置などの製造



卓越した“止める”技術。  
国内外で活躍する安全制御装置を製造



- ① 主力製品のディスクブレーキ。東京ディズニーシーの一部のアトラクションにも使用されています。
- ② 工場外観。敷地内には現在、新たに工場と試験棟を建築しています。
- ③ 社員の皆さん。少数精鋭の技術が、高い安全性と優れた性能の製品を生み出しています。
- ④ 整理された工場内。白河工場では小型と中型のディスクブレーキなどを製造しています。
- ⑤ 製品の組み立て作業の様子。
- ⑥ 「どんなことでも改善するという姿勢を持ち続けている社員が誇りです」と話す工場長の小笠さん。

「私たちの会社は、船舶・産業用設備の安全制御装置などを製造しています。この分野では、日本でつくられる製品のほとんどを手掛けていて、全体の6、7割は海外で使用されています」と話す白河工場長の小笠卓史さん。

日本アイキャンは、昭和43年に東京都中央区で創業。長年の歴史で培われた卓越した技術と知識で、海運・港湾物流システムや、産業用の搬送・輸送荷役（貨物の積みおろしなど）設備に使用される安全制御装置などの開発と、設計・製造を行っています。

交通の利便性から、平成17年に白河工場を建築。敷地面積は9,580㎡で社員は14人。自社の主力製品である産業用ディスクブレーキを製造していて、世界の主要な荷役運搬機械・産業機械メーカーに幅広く使用されています。

より良い製品づくりを目指し「常に考える」という方針のもと、毎月改善提案を行うほか、一人ひとりが様々な技術を習得し、何でもできる社員（マイスター）を育成するなど、社員教育にも力を入れています。

「独自の技術をさらに磨き、各分野の安全操業に貢献していきたいです。また、この工場で作った製品を、国内はもとより、海外に納入することで、“白河”の名を発信していきます」と小笠さんはほほえみながら話してくれました。

コンセントをこまめに抜こう  
白河市はチャレンジ25キャンペーンに参加しています。  
チャレンジ25

白河市民への愛がいっぱい

全国から白河市に多くの義援金・寄附金が届きました。ここでは、10月18日から11月15日までの提供者をご紹介します。義援金・寄附金は、被災者の支援と本市の復興のため、有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

11月16日以降の義援金・寄附金は、次号でお伝えします。

- (株)サン・ベンディング白河 様
- (株)光陽社どんぐり会 様
- 渋谷区町会連合会 様

《仮設住宅等支援者をご紹介します》  
(10月22日～11月21日)

- 日本カイロプラクターズ協会 様

Introduction of the cover 今月号の表紙

今月号の表紙は「しらかわ紅葉まつり」でのライトアップの様子です。

鮮やかに色付いたモミジの木を照らすライトアップの光と、竹灯籠の穏やかな光が夜の谷津田川を彩り、寒空の中でもどこか暖かな雰囲気が感じられました。



「いいね！」を押して市の情報をチェック

白河市公式ページ



<https://www.facebook.com/city.shirakawa>